

「横浜環状南線 公田インターチェンジ工事」のお知らせ

地元の皆様には、日頃から横浜環状南線事業に関しまして、ご理解、ご協力をいただき厚く御礼申し上げます。

本号では、8月から10月までの主な作業の予定と現在の進捗状況をお知らせします。

工事期間中は、何かとご迷惑をおかけしますが、安全第一で工事を進めてまいりますので、ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

作業概要

【作業日】

平日及び土曜・祝日は通常作業、日曜は原則休工
土運搬・資機材搬入は、土曜・日曜及び祝祭日は休止

【作業時間】

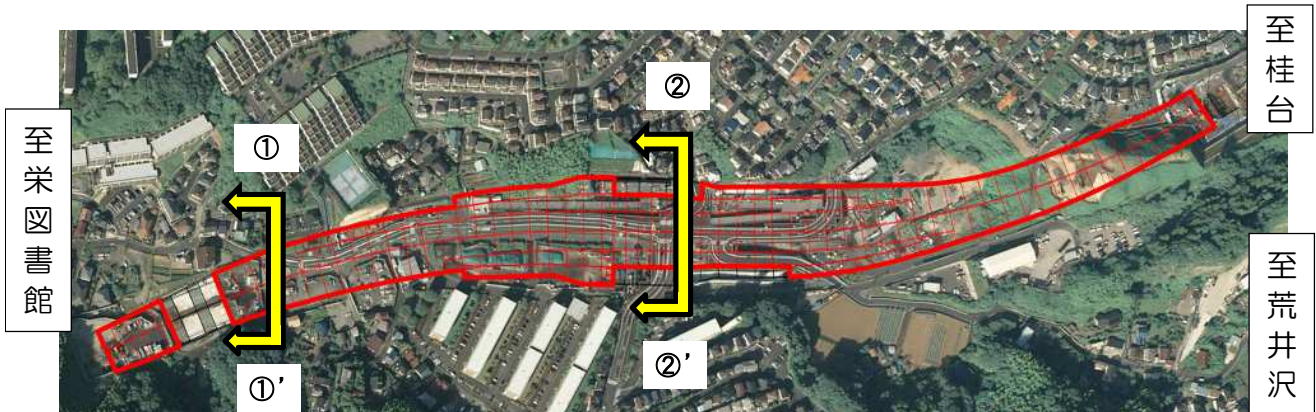
原則8時～17時 ※大型車両の通行は原則9時～17時

【夏季休暇期間】

令和3年8月12日（木）～令和3年8月15日（日）は休工とします。

※土留工の機械メンテナンスのために1時間/日程度機械を稼働させる場合があります。

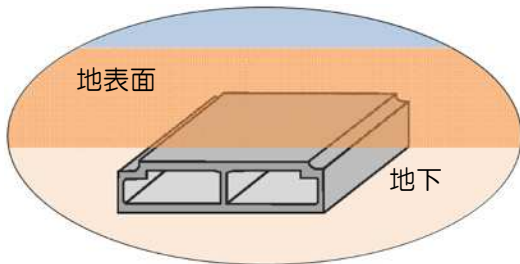
作業箇所



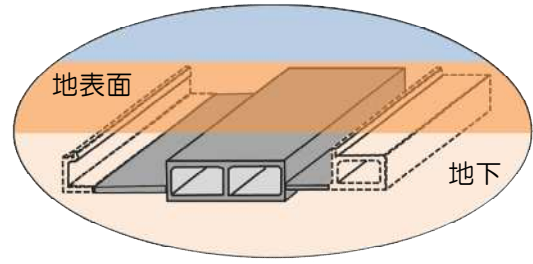
地理院地図（国土地理院）（<https://maps.gsi.go.jp/>）をもとに、東日本高速道路㈱が加工

この工事で作る地下構造物（灰色の部分）のイメージ図です。

標準部（① - ①' 断面）

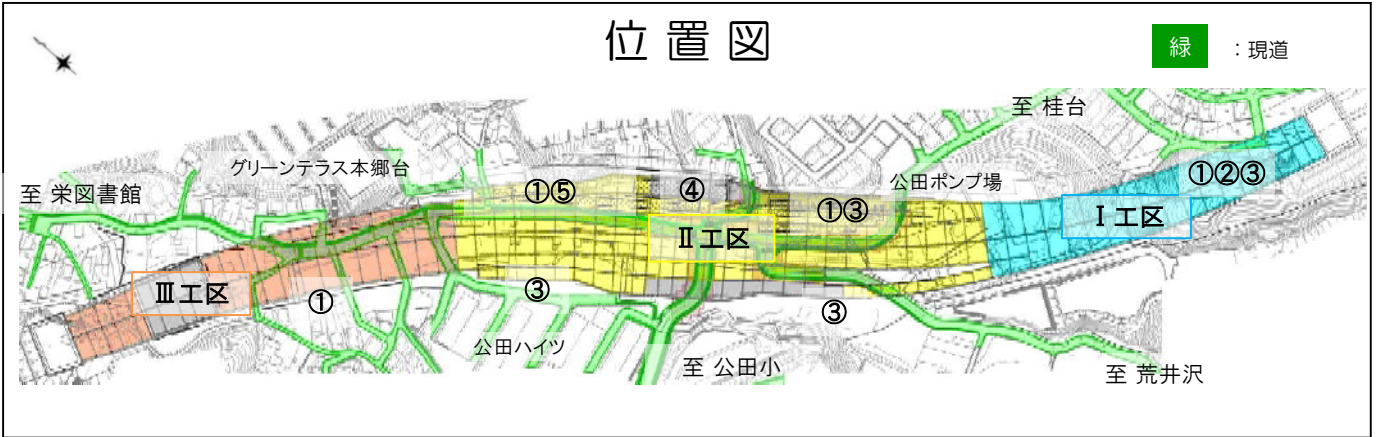


料金所部（② - ②' 断面）



※点線部の構造物は公田地区掘削試験工事で施工完了しています。

公田町付近の主な工事について



【作業工程表及び主な作業内容】

作業箇所	この先3ヶ月の作業予定			
	主な作業内容	8月	9月	10月
I 工区	① 土留工	—————		
	② 仮設栈橋工			—————
	③ 下水道切回し工	—————		
II 工区	① 土留工		—————	
	③ 下水道切回し工	—————		
	④ 仮設栈橋撤去工	—————		
	⑤ 切土工	—————		
III 工区	① 土留工	—————		

- ① 土留工 : 構造物を構築するための掘削を行う際に、土留めとなる地中壁の造成や鋼矢板の圧入を行います。
- ② 仮設栈橋工 : 杭を設置して鋼材を組み立て、現場内に工事用の通路となる仮設栈橋を造ります。
- ③ 下水道切回し工 : 道路に埋設された下水道を別の位置に迂回させます。
- ④ 仮設栈橋撤去工 : 工事用の通路として使用した仮設栈橋の撤去を行います。
- ⑤ 切土工 : 構造物を構築するために、斜面の掘削を行います。

※天候の状況により作業工程、作業内容は変更になる場合があります。

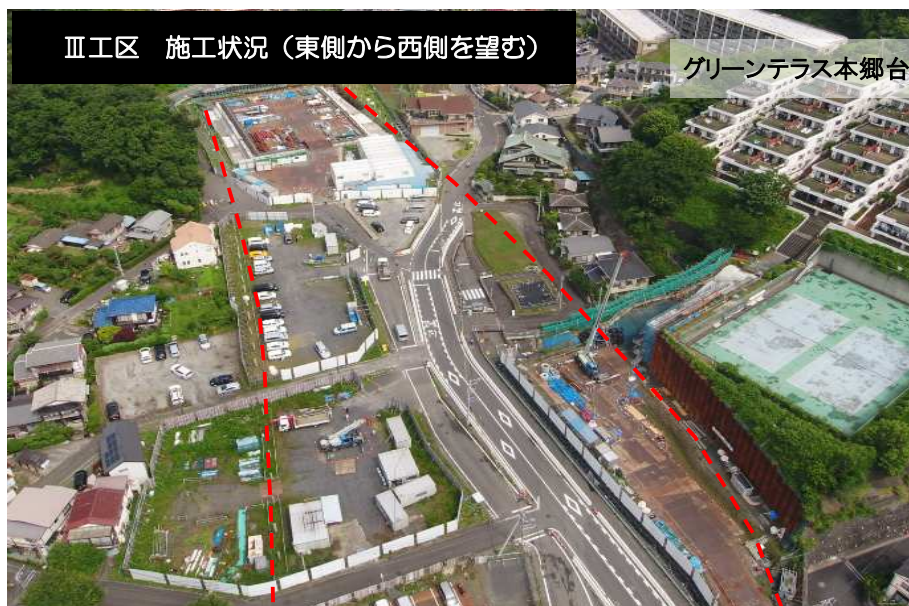
I 工区 施工状況（西側から東側を望む）



II 工区 施工状況（東側から西側を望む）



III 工区 施工状況（東側から西側を望む）



夏季休暇期間中の安全対策について

- ①休工前までに一斉点検を実施します。
- ②工事箇所出入口部及び工事用道路出入口部の門扉は強固に固定し施錠します。
- ③休工期間中は、協力会社が2名常駐し、2回／日の現場巡回点検を実施します。
- ④巡回点検時では、以下の確認を行います。
 1. 工事箇所出入口の施錠確認
 2. 仮囲いおよび門扉の異常の有無
 3. 現場内の資機材、排水設備等の異常の有無
 4. 現場休憩所の施錠確認
 5. 現場休憩所の異常の有無
- ⑤大雨・洪水・暴風警報発令時や震度4以上の地震発生時も巡回点検を行い異常の有無を確認します。

【連絡先】

発注者：東日本高速道路(株) 関東支社 横浜工事事務所
桂公田工事区 工事長 福澤 祥宏 (公田インターチェンジ工事 担当)
TEL. 045-439-0180 (代表)

施工者：公田インターチェンジ工事
(株)大林組・東亜建設工業(株)・(株)大本組JV
現場代理人 森居 正章 TEL. 045-435-9916